【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成21年8月6日(2009.8.6)

【公開番号】特開2008-11952(P2008-11952A)
【公開日】平成20年1月24日(2008.1.24)
【年通号数】公開・登録公報2008-003
【出願番号】特願2006-184082(P2006-184082)
【国際特許分類】
Ａ６３Ｆ　 5/04　　 (2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６３Ｆ　 5/04　　 ５１２Ｃ

【手続補正書】
【提出日】平成21年6月22日(2009.6.22)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
遊技機前方から視認可能な位置に設けられ、複数種の絵柄を変動表示させる絵柄表示装置と、
前記絵柄の変動表示を開始させるべく操作される始動操作手段と、
前記絵柄の変動表示を停止させるべく操作される停止操作手段と、
前記始動操作手段の操作に基づいて前記絵柄の変動表示を開始させ、前記停止操作手段の操作に基づいて前記絵柄の変動表示を停止させるように前記絵柄表示装置を変動表示制御する変動表示制御手段と、
少なくとも前記変動表示制御手段に電力を供給する電力供給手段を有する電源装置と、
遊技機前方に開放されるとともに、前記絵柄表示装置や前記電源装置を搭載する筐体とを備え、
前記絵柄の変動表示が停止した場合、前記絵柄の停止結果に基づいて遊技者に特典を付与する遊技機において、
前記電源装置の上面及び下面には、それらの面を上下方向に貫通する貫通孔を形成し、前記筐体の底板部には、上下方向に貫通する通気孔を前記電源装置の下方位置に形成し、
前記通気孔を、遊技機後方又は遊技機側方の少なくとも一方に開放された形状としたことを特徴とする遊技機。
【請求項２】
前記電源装置を前記底板部に当接させて配置するとともに、前記電源装置の下面には、前記通気孔の上方に位置するように前記貫通孔を形成したことを特徴とする請求項１に記載の遊技機。
【請求項３】
前記電源装置により前記通気孔を塞いだことを特徴とする請求項１又は２に記載の遊技機。
【請求項４】
前記電源装置の下面には前記貫通孔を所定方向に並ぶように複数形成したことを特徴とする請求項３に記載の遊技機。
【請求項５】
前記筐体の背板部及び側板部を前記底板部の上面周端部に立設するとともに、前記底板

部の周縁部に切欠部を設けたことを特徴とする請求項１乃至４のいずれか一項に記載の遊技機。

【請求項６】

前記切欠部を前記底板部の隅角に設けたことを特徴とする請求項５に記載の遊技機。

【請求項７】

前記通気孔を、遊技機側方及び遊技機後方に開放したことを特徴とする請求項１乃至６のいずれか一項に記載の遊技機。